



NPO 法人流山市国際交流協会

NIFANEWS

発行: NPO 法人 流山市国際交流協会
〒270-0111 流山市江戸川台東 1-4 3F
国際理解サポートセンター内
☎: 04-7128-6007
Email: nifa-support@bz04.plala.or.jp
http://nifa-home.sakura.ne.jp/

ステイホームは 世界の‘おうち料理’で 毎日の手作り家庭料理に、世界の味を加えてみませんか？



もちもちしたブラジルのコロッケ “コシーニャ” (Coxinha)

トマス ラファエル キザンキ(Thomas Rafael Czank)さん(日本語講座事業部)

私が一番好きな食べ物です。日本のコロッケとは少し違って、マッシュポテトと強力粉なので、すごくもちもちしています。妻(福島県民)が大好きで、私たちはよく作ります。ご飯とブラジル豆料理と一緒に食べることもあります。食べる季節は特別なですけど誕生日パーティで食べる人が多いです。

ところで“コシーニャ”って‘^{ヒトカタマリ}腿’という意味。サンパウロ市の工業化の時代、工場の前に毎朝鶏ももの焼き鳥を売っていますが食べる時に手が汚れやすいので“コシーニャ”を作ったという説。ブラジル帝国時代、イザベル皇女の息子は鶏肉の「腿」だけ食べることが出来たので、宮殿のシェフが鶏のものに似ている“コシーニャ”を作ったという説と二つあります。どちらが本当かわかりません。

コシーニャを成型する時に手がベタベタするので手に油を付ける方がいいです。



【材 料】鶏の胸肉又はささみ、にんにく、玉ねぎ、パセリ、クレイジーソルト、じゃがいも(下茹でしマッシュする)、強力粉、コンソメ、マーガリン、卵、パン粉、ピザ用チーズなど



【作り方】①鶏肉を茹で細かく裂く ②みじん切りにしたニンニクと玉ねぎを炒め、鶏肉、パセリを加え、クレイジーソルトと胡椒で味を調える ③水400ccを火にかけ、コンソメ、マーガリンとマッシュしたじゃがいもを溶けるまで煮る ④じゃがいもが溶けたら火からおろし強力粉を加えて混ぜ、一塊にして冷ます ⑤15個分に分けて生地を手の中で伸ばし、②の具とチーズを入れてしずく型(注)に包む ⑥成型したら、卵にくぐらせ、パン粉をつけて揚げる。(注) しずく型に成型するのは、鶏の腿の形に似せるため



蚵仔麵線 (オーアミスア・牡蠣煮込みそうめん)

李明勲さん(文化交流事業部)

台湾に帰省すると、親戚友達がみんな私を客人扱いで迎えてくれる、毎日三食、豪華な食事のおもてなしが続く。しかし、私は市場の隅にある屋台の味も楽しみたい…例えば、来日して30年、まだ一度も食べていない「蚵仔麵線」。屋台で食べるものだから、家で作るという発想がなかった。

去年台湾で、姉と市場で買い物した時、あった！屋台が食事の時間ではないので、私一人だけ頼んで食べた。食べなければなんともないが、食べたら、もっと食べたくなる。ついにある日、私はひらめいた、そうだ！自分で作ろう！



【材 料】そうめん、牡蠣、細切り筍、干しエビ、水、ニンニク、鰹節、片栗粉、パクチー、黒酢(香酢)



【作り方】① 鍋に油を熱し、刻んだニンニク、干しエビを炒め、香りをだす。
② ①に牡蠣を加えて軽く炒めてから水を足して牡蠣の出汁をつくる。
③ 牡蠣を出汁から取り出してから(牡蠣が小さくなるのを防ぐ)、細かくつぶした鰹節、筍を入れて煮込む。
④ 沸騰したら、塩コショウで味を調え、片栗粉でとろみをつける。
⑤ ④にゆでたそうめん、牡蠣、黒酢、パクチーを載せてできあがり。

台湾でこの料理に使うそうめんは紅そうめん(紅麵線)といい、日本で馴染みの白いそうめんを、さらに焙煎し乾燥させたキャラメル色のそうめん。煮込んでも溶けない特別さは台湾の伝統的な味を引き立ててくれる。今回は白いそうめんを煮込まないでとろみスープで食べるが、それなりにおいしそう。では、いただきます。

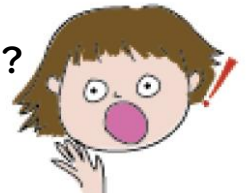


いまから
「今なら笑えることも!!」

にほん
～日本でのびっくり、さあ困ったの体験～

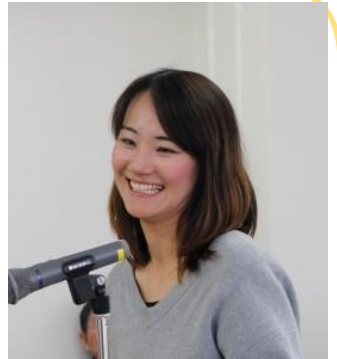
日本に暮らしている外国出身会員の方に聞きました。(書面で)

- Q.1 お名前と出身、いつから日本で生活していますか？
- Q.2 日本でお国の文化や習慣との違いに戸惑ったことはありますか？
- Q.3 困ったことはどのように解決しましたか？
- Q.4 日本の人はあなたを助けたり、手伝ってくれましたか？



ちん せん
陳璇さん

- Q1. 陳璇と申します、5年前中国から日本にきて、主婦として流山市で生活していました。
- Q2. 日本の方が静かで、自分の母国の習慣と違って、時に話しにくいと感じます。
日本の幼稚園や学校の時間が短くて、子供の世話は母国より大変です。
日本のルールやマナーが多く、よく知らなくて、よくできなかったことが多く、不快なことも起きます。
- Q3. 先輩ママや知り合いに教えていただいたり、日本のテレビなどの媒体からルールを学んでいます。



Q4. はい、大変お世話になっております。

NIFA の日本語講座の先生達に日本語を教えていただいて、気軽な環境で話しかけて、日本の文化の理解が深めることができ、友だちも増えました。
特に日本語の先生の上柿様に日本語、料理、文化などたくさん教えていただき、深く感謝しております。



マーラ エニさん

- Q1. マーラ エニです。ネパールから 16 年前(2004 年)4 月に日本へ来ました。
- Q2. 日本へ来て一番おどろいたのは電車を見たときです。そして地下鉄にはびっくりました。
ネパールに電車はないですし、しかも地下を走るなんて。そして電車の時間もおどろきました。細かい時間で正しく出発するのでから。
漢字があまり読めなくて困っています。それから箸を使って食べるとき、すごく困りました。
ネパールでは手を使って食べます。
日本人の友だちが初めてお寿司屋さんに連れて行ってくれたとき戸惑いました。
生の魚は食べたことがなく、味には慣れていませんでした。

- Q3. 困ったことはすべて 少しずつ練習しながら解決しました。最近お寿司は大好きで、月 1 回ほど行っています。箸を使いながら食べ、漢字で書いてある魚の名前を読んで注文しています。



- Q4. 学生時代、学費を払うお金が足りなくなって困った時、日本語学校の先生が助けてくれました。今もすごく感謝しています。
日本語講座の岩崎先生、お世話になっています。





はすみ まさよ
NIFAの人 蓮見 昌世さん
 (NIFA 設立に関与、法人会員代表)

Q. 蓮見様と流山の地との関わりは？

A. 徳川家康が江戸幕府を開いた当時、流山は幕府直轄地の小金牧となり、本多藩が知行地として管理していました。そして藩主が国替えになったことにより、見回り役の侍であった三角氏が百姓となり、蓮見に改名(1674年)しました。この先祖から現在に至っています。

Q. 留学生を大勢受け入れていらっしゃいますね？

A. 1985年、当時の中曽根首相は先進国として海外から留学生を大勢受け入れる政策を採用しました。「留学生10万人キャンペーン」のもと、野田に移転した東京理科大学にも何がしかの受け入れ要請がありました。その学生の為に住居の提供を依頼されたのが始まりです。

Q. どちらの学生を受け入れましたか？

A. 多くは中国の新疆ウイグル自治区出身者です。学生だけではなく、家族も受け入れました。NIFAではウイグルを紹介するイベントを開いたり、NIFAのイベントに彼らも参加するなど相互交流を図りました。私も留学生受け入れのため、その準備、調整で何度かロータリークラブのメンバーとウイグルに出かけました。かつてNHKで「シルクロード」が放映されると多くの日本人がウイグルを観光で訪れ、現地で歓待を受けていました。私も随分歓待されました。

A. 留学生の中にはそのまま日本の企業に残ったり、アメリカに渡り研究活動をしている人がいます。一方祖国にもどり、大学の要職に就いた人もいますが、ここ数年それらの人との交信ができず、大変気がかりです。学問や研究を行う人を純粋に支援したいと思ってやってきたことが、政治上の事情で歪められるのは大変残念なことです。

Q. 奨学金も出されていますね？

A. はい、名前を冠した育英基金を作っています。対象はアジアからの学生、主に中国、韓国、ウイグル出身者です。今までに80名に支給しました。

Q. 他にはどのような活動をされていますか？

A. 「流山こども将棋育成会」を運営しています。そもそもは大人の将棋倶楽部があり、ここから子ども向けの会

を作ろうということになり、ロータリークラブや教育委員会にバックアップをお願いし、始まりました。毎年11月3日の市民文化祭に開催しています。ただ今年は残念ですがコロナで中止にしました。

Q. どのくらいの参加者がいますか？

A. この頃は藤井聡太人気もあり、市内全小学校から参加、100~150名が集まり大盛況です。文化会館の部屋いっぱい午前、午後借り切って開催しています。これは単なる遊びを奨励しているのではなく、子供の健全育成に資する活動と考えてやっています。将棋を通して集中して考える習慣が身につけば必ず将来のためになります。もう22回になりましたが、まだ続けたいと思います。

Q. ロータリークラブや育英会など奉仕活動、社会活動をなさるきっかけ、動機はどのようなことですか？

A. 私も銀行に勤め、いつの間にか会員になっていたという感じです。特に奉仕や社会活動を行っているという意識はなく、これが私の日常です。

Q. 流山の変貌はどのように見えますか？

A. おおたかの森付近の変化は予想を超えています。こうした変化の中で流山の歴史、昔の様子を子供たちに伝えることは大切です。特に新しく移り住む人が増えている今、普段生活しているこの地の歴史、変遷を後代に伝えることは重要、そこから郷土に対する愛着も生まれるのです。例えば運河が開通し、海運が隆盛だった頃、本町付近は大変栄え、賑わいました。今ではその名残も僅かですが、郷土の変遷をたどる道しるべは残っています。

Q. NIFAへの助言をお願いします？

A. 今後日本全体で少子高齢化がますます進みます。外国人を受け入れ経済を回さなければなりません。この時にはNIFAが絶対必要です。会員を増やすこと、資金を増やすこと、なんでもやるのが大切です。

◆貴重なお話しありがとうございました。

(2020年6月26日インタビュー西山勝 蓮見様宅にて)



ゴミも医療もエッセンシャル ～外国語支援事業部が日々の暮らしをサポート～

1. 流山市クリーンセンターからの委託により、「正しいゴミの仕分け方、出し方」の説明パンフを外国語に翻訳しています。現在の内容を改定するのに合わせ、外国語訳も修正するものです。英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語に今回ベトナム語を加え、市内に増加している海外出身の方の便宜を図ります。今回の改定では、地域別のごみ収集日一覧表も載せており、よりきめ細かな、利用価値のある内容にしています。

外国の方が住民登録時に渡せるよう市役所の窓口に備え置く他、クリーンセンター、依頼があればコミュニティ課を通して各自治会にも配布されます。無論市役所、NIFA のホームページ(HP)でも閲覧可能です。

2. 外国語支援事業部の発案で、外国語での対応が可能な医療機関の一覧表を作成しています。流山市健康増進課を通じて流山市の医師会・歯科医師会の協力のもと、各診療機関が対応できる言語の一覧表を作成しています。現在もこの一覧表は NIFA の HP で閲覧できますが、作成してかなり年数が経ち、市内の医療機関の様相も大きく変わったことから、改定を決めたものです。英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語で作成します。流山市や、健康増進課にも置いていただき、海外からの方への医療機関情報として生活に役立ててもらおうことを目指しています。NIFA の HP の更新は 9 月中を予定しています。

「三密」防止 OR オンライン ～コロナ禍での活動～

NIFA は新年度になっても、サポートセンターの相談業務以外活動をずっと休止していました。しかしようやく 6 月末から小学校での日本語講師派遣、7 月から中央公民館での成人向け日本語講座を始めました。事前に関係各署と相談し、十分に新型コロナの感染防止策を講じての再開です。マスクにフェイスシールドをつけての授業、会話はくぐもって聞こえても、久しぶりの講座に晴れやかな表情がとてもよく分かりました。

外国語講座は 6 月まで 14 講座が休講、1 講座がメールでの添削を続け、3 講座が zoom でオンラインの授業を行いました。パソコン画面上であっても久しぶりに合わせる顔はみんなニコニコ、教室と変わらない授業を楽しみました。

7 月からは 9 講座が教室で再開、2 講座がオンラインでの継続です。

COVID-19 はこの先も当分収束しないと思われます。その中でこうした活動の方法が NIFA のニューノーマルになるのでしょうか？(7 月 4 日)

日本語講座 三密を避けて



外国語講座オンライン授業
「英会話中級(ワトソン)B」クラス



創立 30 周年記念の関連行事、事業を 1 年延期します

- (1) コロナ禍の収束が見通せないことから、今年 10 月 3 日に予定した式典・講演会、懇親会は、来年 2021 年 9 月もしくは 10 月の土日に延期します。日時は会場が確保出来た時に、あらためてお知らせします。
- (2) 開催時のコロナの感染状況によっては、上記催しの縮小・中止もあり得ます。
- (3) 記念誌の発行も、式典・講演会、懇親会の様子を掲載するため、1 年延期し、来年 12 月を予定します。

編集後記

NIFA の活動が、コロナ禍でも、たとえささやかでも、人と地域の結び付きを強めるものでありたいと願いつつ。

